

タイで「ジェンダーと開発」を学ぼう！

2007 年度開発実践研究演習

Asian Institute of Technology (AIT)〈ジェンダーと開発〉ワークショップ

1. AIT ワークショップとは

AIT ワークショップは、バンコク郊外の緑豊かな敷地を擁し、アジア諸国の将来を担う人材が集うアジア工科大学院大学 (Asian Institute of Technology、通称 AIT) で開かれます。本学は 2004 年 12 月に、AIT と「ジェンダーと開発」領域にかかわる大学間学術交流協定を結びました。ワークショップはこの協定に基づき、また本学・ジェンダー研究センターと AIT・環境資源開発研究科が窓口となって組織されるものです。

ワークショップの目的は、タイという具体的なフィールドで、開発にかかわる課題群のジェンダー分析の方法や視座、また海外におけるフィールド調査の基礎を、体験的に学習していくことにあります。使用言語は英語です。英語によるインタビューやプレゼンテーション等の絶好の訓練機会になるでしょう。

ワークショップの内容は、毎年、参加者と AIT 側のジェンダー・開発専攻教員とが相談して決めます。事前学習、AIT キャンパスでの学習、フィールドでの調査、調査して得た知見の英語によるプレゼンテーション、さらに帰国後の報告書作成という流れで進めます。

将来、NGO や国際機関で国際協力の仕事に従事したい方、国内外を問わず男女共同参画推進諸機関で働きたい方、あるいは研究者として、そして実践家としての視野を広げたい方にとって、得難い経験となるでしょう。また将来、就職活動を行うときにも、アピールできる経験と自信を生み出すことでしよう。

●過去の共通テーマ

2001 年度 Gender and Development

2002 年度 Gender, Work and Globalization

2003 年度 Women, Globalization and Home-based Work

2004 年度 Female Migrant Workers' Rights in Thailand

2005 年度 Gender and Development in Thailand: Labour rights and violence against women

2006 年度 実施せず

●AIT Gender and Development Studies のホームページ <http://www.serd.ait.ac.th/gds/>

●本学開発・ジェンダー論コースのホームページ <http://devgen.igs.ocha.ac.jp/>

2. 大学院開発・ジェンダー論コース【開発実践研究演習】(後期火5・6限、人間文化棟 403 号室)

「開発実践研究演習」では、10 月からAITワークショップ実施までの間に 4～5 回集まり、AIT ワークショップへ向けての事前学習を行います。事前学習では、共通テーマの設定、それに沿った訪問機関や関心事項(問題や領域)の特定、インタビューやプレゼンテーション・スキルなどを網羅します。参加者が自主的に、そして積極的に取り組むことが期待されます。ワークショップに参加を希望される方は、必ず履修してください。他専攻の院生も登録可能です。演習とワークショップ参加で2単位となります。希望者は、10 月 2 日(火)の第一回目の授業に必ず参加してください。

3. AIT ワークショップ派遣期間 2008 年 3 月中旬(2 週間弱)

4. その他の注意点

(1) 費用:参加費は 10 万円程度(宿泊費、講師料、現地移動の交通費、通訳料が含まれる)。

他に、航空券代、海外保険、現地での食費などの諸費用は自己負担です。

(2) 海外保険への加入:出国前に、かならず派遣期間をカバーする海外保険に加入してください。

担当: 荒木美奈子(開発・ジェンダー論コース教員)
市井礼奈(ジェンダー研究センター専任講師)

以上